

# 平成 22 年 度 同 窓 会 行 事 ・ 業 務 報 告

## 1. 重点事業

### ◆同窓会支部について

東北圏内で三番目となる南東北支部を、8月27日に実施された設立総会をもって設立することができました。南東北支部設立にあたり、ご尽力頂きました同窓生の皆さまには感謝申し上げます。また、この設立総会の日時を母校が毎年実施する東北工業大学との定期戦の実施時期に合わせたことで、7名の教員を派遣することができました。

### ◆支部総会等への教員派遣について

母校との「定期懇談会」の成果として、支部主催の周年行事等に教員を派遣する際の費用を大学で負担して頂けるようになりました。また、周年行事の実施日が大学の休日に当たる場合は振り替え休日を取ることができるようになるなど、同窓会活動を大学業務の一環として扱って頂けるようになりました。

### ◆在学生に対する同窓会の意識付けについて

在学生の同窓会への意識付けを高めるために昨年に引き続き「ロゴ&キャラクターコンペ」を開催しました。また、例年通り学生活動助成金の申請を募集し、協学会を含む8団体に助成金を支給させて頂きました。また、突発的に提出された公式野球部からのバッティングマシンの故障に伴う助成申請についても対応させて頂きました。

### ◆新規卒業生に対する同窓会の意識付けについて

新規卒業生に対して同窓会に対する意識付けを高くすることを目的の一つとして、卒業記念品として同窓会を紹介するpdfファイル等を保存したUSBメモリを贈呈させて頂きました。また、卒業後に住所を同窓会に登録することで500円分の図書カードを贈呈する仕組みを新規にスタートさせました。これにより、同窓生データの精度向上が期待されます。

### ◆経費の軽減について

ここ数年、同窓会の単年度決算で見ると数100万円程度の支出超過が続いていたことから、平成22年度は経費の削減を念頭において事業を進めてきました。具体的には、支部助成金、雪嶺発行、卒業記念品、地域支部行事に対する教員派遣費用などを削減することができ、単年度決算として見た時に赤字になることを免れることができました。

## 2. 年間の行事・業務

平成22年度の具体的な行事・業務の内容は次の通りである。